

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」 .....

# たまちゃん通信

令和2年6月発行 No. 342

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町10番1号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail: honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

## 全国お手玉遊び競技大会が延期

### 東京・おてだまの期待がコロナで

NPO法人 東京・おてだま（尾崎杏子理事長）が発行している機関紙「東京・おてだま」の令和2年6月号が届きました。そこには、同支部が大きな目標として、令和2年5月30日(土)、31日(日)に世田谷区の駒澤大学で開催を予定していた「全国お手玉遊び競技大会」が、突然現れた新型コロナウイルスのために、この計画は延期となったことを、次のように伝えています。

東京オリンピック、パラリンピックをチャンスとして、お手玉という素晴らしい日本の伝承文化を広く知ってもらおうと、世田谷区、駒澤大学をはじめとして多くの方々のご支援により、第1回実行委員会を開催したのが、1月下旬でした。

そのころから、新型コロナウイルスの暗雲が漂い始め、区も大学、他団体も、いままで経験したことのない難題と向きあうことになりました。

3月末に、東京オリンピックの1年延期が発表されました。そんな中で、第2回目の実行委員会が開催

され、「全国お手玉遊び競技大会」を1年後に開催することに決まり、そこに向け準備をすることが確認されました。(写真上：機関紙6月号)

このことについて、小泉珠子理事は、次のように言っています。

「新型コロナウイルス感染拡大の前と後とでは、世界は大きく変わったことは、ご存じのとおりです。来年どのような大会を開くことができるかは、いまは未知数ですが、全力を尽くしてしっかり目標を果たすことが大切であるとの気持ちを、新たにしているところです。」

### お手玉の「教則CD」に取り組む

東京・おてだまでは、長年にわたり準備をすすめてきた「お手玉遊びの教則CD」の構想が、このほどまとまりました。1個のお手玉でできる遊びに始まり、「サザエさん」を歌いながら行うお手玉遊びに使用できる伴奏曲のほか、お手玉遊びのレベルを決める級位から段位までの認定基準も紹介します。とにかく、この「教則CD」は、わかりやすさを目指しています。(写真下：「教則CD」を紹介した機関紙「東京・おてだま」6月号)

